

## 第4回知多市都市計画マスタープラン策定委員会 議事録

日 時：令和2年7月21日（火） 午前10時00分～11時30分

場 所：知多市役所 3階 協議会室

出席者（委員）：10名

（事務局）：5名

### 議事内容

1. 開会
2. 議題
  - (1) 第3回策定委員会の意見への対応
  - (2) 知多市都市計画マスタープラン素案について
3. その他
4. 閉会

### <主な意見（順不同）>

- (1) 第3回策定委員会の意見への対応

質疑応答なし

- (2) 知多市都市計画マスタープラン素案について

委員長： 109ページの「地域活動・市民活動による都市づくりの推進」について、市民参加とはどの段階で参加するのか。企画の段階から参加するのであれば「市民参画」の方が良いのではないか。

事務局： 「市民参画」に修正する。

委員： 3ページの将来像について、これは決定なのか。

事務局： 将来像は第6次知多市総合計画で定められたものであり、既に計画は策定されている。

委員： 5ページの都市計画の目標について、リニア新時代に向けた地域特性とあり、亀崎潮干祭などと記載されているが、知多市の祭りの名称が入るようなものはないのか。

事務局： 愛知県が定めた知多都市計画区域マスタープランの抜粋であるため、内容を変えることはできない。

委員長： 知多市の祭りの名称は「など」に含まれると思われる。

委員： 概要版の計画の位置づけについて、関連計画と整合を取ることになっているが、どの関連計画と整合しているのか記載した方が良いのではないか。

事務局： 主な関連計画については本編8ページ、9ページに示している。概要版では要約している。

委員： 市民に分かりやすいように、国や県の関連計画より、知多市の関連計画との関係が見える

とわかりやすい。

事務局： 記載内容について検討する。

委員： 進行管理は大切である。全体の目標に対して指標を設けられており、市域全体を行うことはよいが、地域別の施策も掲げられているため、地域別でも進行管理をした方がよいと思う。

事務局： 第6次知多市総合計画の目標値から、都市計画マスタープランに関わる部分を抜粋している。個別の施策の進行管理については記載も含め検討する。

委員： 111ページの指標、コミュニティバス1便あたりの利用者数とあるが、具体的な施策はあるのか。市外への延伸などを見越しているのか。

事務局： 担当課が管轄している数値となっている。目標値に対する具体的な施策は第6次知多市総合計画の方でも掲げている。

委員長： 具体的な事は本文に書かれているという理解で良いか。

事務局： 公共交通については63ページにまとめている。

委員長： 目標値については、それぞれ都市計画マスタープランに記述されている施策を進めることによって上昇すると捉えれば良いのか。

事務局： その通りである。

委員長： それぞれの項目に該当ページを記載すると分かりやすい。

事務局： 記載内容について検討する。

委員： 47ページ、都市づくりの目標の産業・交流について、名古屋駅、中部国際空港からそれぞれ30分圏内という強みをいかして、西知多道路ではなく、空港、鉄道、道路の広域交通を生かした、と表現を変えてはどうか。あわせて、「西知多道路等の広域交通を生かし、人が集まる場・働く場が確保された都市」など、他の目標と表現を合わせた方が理解しやすいのではないか。

事務局： 将来的に西知多道路のインター周辺は重要になってくるため、西知多道路としている。

委員長： インター周辺は産業分野での活性化であり、観光やイベントへの影響は考えていないのか。

事務局： 本市においては新舞子や岡田地区が主な観光資源となっているが、西知多道路の金沢インター周辺の交流施設や寺本インター周辺のサッカー場など、観光で推し進めたい土地利用も西知多道路インターが重要になると考えている。

委員長： 用語解説にDIDについての解説も入れた方がよい。

事務局： 追加する。

以上